

調査項目	細 別	技術力キーワード一覧表	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例
4技術力	キーワード評価	<p><b>施工規模への対応</b></p> <input type="checkbox"/> 1 対象構造物の高さ、施工面積等の規模 <input type="checkbox"/> 2 対象構造物形状の複雑さ <input type="checkbox"/> 3 その他(理由: )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延べ床面積3,000㎡以上</li> <li>・ 地上5階以上の建物</li> <li>・ 大空間のホール等を有する建物</li> <li>・ 研究所等、特殊設備・機能のある建物</li> </ul>
		<p><b>構造物固有の難しさへの対応</b></p> <input type="checkbox"/> 4 対象構造物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 5 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事 <input type="checkbox"/> 6 その他(理由: )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準において 類及びA類に属する工事</li> <li>・ 電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事</li> <li>・ 機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事</li> <li>・ 耐震及び免震構造の工事</li> <li>・ 敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行った工事</li> <li>・ 仮設備等を設け、配管・配線等の盛替え等を必要とする改修工事</li> <li>・ 休日・夜間作業が工程の60%以上を締める改修工事</li> </ul>
		<p><b>技術固有の難しさへの対応</b></p> <input type="checkbox"/> 7 工種及び工法の特異性 <input type="checkbox"/> 8 新工法(機器類を含む)及び新材料の適用 <input type="checkbox"/> 9 その他(理由: )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工場所や構造物の特異性に対処するための新技術、新工法を採用した工事</li> <li>・ パイロット工事、又は特異な試験フィールド工事で特許工事等の技術的に検討が必要な工事</li> <li>・ その他、特殊な工法及び材料等を用いた工事等</li> <li>・ 特殊な設備システムを採用した工事</li> <li>・ VE提案された工法等が高度技術で評価できる場合</li> </ul>
		<p><b>厳しい自然・地盤条件への対応</b></p> <input type="checkbox"/> 10 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 11 軟弱地盤、支持地盤の状況 <input type="checkbox"/> 12 工事用道路・作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> 13 雨、雪、風、気温等の影響 <input type="checkbox"/> 14 その他(理由: )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事</li> <li>・ 冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事</li> <li>・ 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事</li> <li>・ その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事</li> </ul>
		<p><b>厳しい周辺環境等、社会条件への対応</b></p> <input type="checkbox"/> 15 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 16 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 17 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 18 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 19 生活道路を利用する資機材搬入等の工事用道路の制約 <input type="checkbox"/> 20 現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業 <input type="checkbox"/> 21 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等 <input type="checkbox"/> 22 その他(理由: )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事</li> <li>・ 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事</li> <li>・ 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行なった工事</li> <li>・ 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事</li> <li>・ 大気圧を越える気圧下の作業室での工事</li> <li>・ 酸欠・有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事、地上・水面から10m以上(10m以下)での工事</li> <li>・ 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行なった工事</li> <li>・ 大規模なテレビ電波障害対策工事を行った工事</li> <li>・ その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事</li> </ul>

審査項目	細 別	技術力キーワード一覧表	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例
4技術力	キーワード評価 【加点したキーワード項目について、評価内容を詳細記述】	<p>施工現場での対応</p> <p><input type="checkbox"/> 23 災害等での臨機の処置</p> <p><input type="checkbox"/> 24 施工状況(条件)の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等</p> <p><input type="checkbox"/> 25 その他(理由: )</p> <p>その他</p> <p><input type="checkbox"/> 26 その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評定する必要がある事項(理由: )</p> <p><b>評点: 0 点</b></p> <p>・高度な技術力は、加点評価とする ・加点は+13点～0点の範囲とする ・該当キーワードの数と重みを勘案して評点する</p>	<p>・特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事</p> <p>・外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事</p> <p>【その他】</p> <p>・その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術</p> <p>【技術力のキーワードの詳細】(加点したキーワード項目について、具体的内容を記述する。)</p>

1 技術力とは、工事全体を通して他の模範となるものを評定するものである。

2 高度技術では指定仮設も含む。

3 高度技術は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫であるが、非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5.創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。

審査項目	細 別	創意工夫キーワード一覧表(創意工夫が多く見られるリスト)	施工性	品質	安全性	作業環境	その他(項目記載)	
5創意工夫 (軽微なもの)	キーワード評価	<b>準備・後片付け関係</b>						
		<input type="checkbox"/> 1 測量・位置出しにおける工夫			---	---	( )	
		<input type="checkbox"/> 2 現地調査方法の工夫					( )	
		<input type="checkbox"/> 3 その他(理由:					( )	
		<b>施工関係</b>						
		<input type="checkbox"/> 4 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 5 工事加工製品等を活用し、副産物及び廃棄物の減少に工夫及びリサイクルに対する積極的な取り組み						( )
		<input type="checkbox"/> 6 土工、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 7 部材・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法等の工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 8 電気工事等配線・配管等での工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 9 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 10 照明・視界確保等の工夫				---		( )
		<input type="checkbox"/> 11 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫				---		( )
		<input type="checkbox"/> 12 運搬車両・施工機械等の工夫				---		( )
		<input type="checkbox"/> 13 支保工、型枠工、足場工及び仮橋、覆い版、山留め等の仮設工関係の工夫				---		( )
		<input type="checkbox"/> 14 施工管理及び品質向上等の工夫				---	---	( )
		<input type="checkbox"/> 15 プレハブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫				---	---	( )
		<input type="checkbox"/> 16 改修工事における仮設施工の工夫				---	---	( )
		<input type="checkbox"/> 17 その他(理由:				---	---	( )
		<b>品質関係</b>						
		<input type="checkbox"/> 18 集計ソフト等の活用と工夫			---	---	---	
		<input type="checkbox"/> 19 躯体工事の品質確保の工夫			---	---	---	
		<input type="checkbox"/> 20 材料の検査試験に関する工夫			---	---	---	
		<input type="checkbox"/> 21 施工の検査試験に関する工夫			---	---	---	
		<input type="checkbox"/> 22 品質記録方法の工夫			---	---	---	
		<input type="checkbox"/> 23 その他(理由:			---	---	---	
		<b>安全衛生関係</b>						
		<input type="checkbox"/> 24 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺、足場等)						( )
		<input type="checkbox"/> 25 安全教育、技術向上講習会等、教育・ミーティング、安全パトロール等に関する工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 26 現場事務所、労働者休憩所等の居住空間及び設備等の工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 27 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理、及び粉塵防止策や作業中の換気等々の工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 28 供用中の道路等事故防止及び一般交通確保等のための工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 29 苦渋作業等の作業環境低減等の工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 30 ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫						( )
		<input type="checkbox"/> 31 その他(理由:						( )
		<b>施工管理関係</b>						
		<input type="checkbox"/> 32 出来形管理等に関する工夫			---	---	---	
		<input type="checkbox"/> 33 施工計画書及び写真管理等の工夫			---	---	---	
		<input type="checkbox"/> 34 出来形、品質との計測関係等の工夫、及び集計、管理図等の工夫			---	---	---	
<input type="checkbox"/> 35 CAD、施工管理ソフト、度量管理システム等の活用			---	---	---			
<input type="checkbox"/> 36 その他(理由:			---	---	---			
<b>その他</b>								
<input type="checkbox"/> 37 その他(理由:						( )		
<input type="checkbox"/> 38 その他(理由:						( )		
<input type="checkbox"/> 39 その他(理由:						( )		
評点: 0 点	記述評価 [加点したキーワード項目について、評価内容を詳細記述]	・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する ・加点は+7点~0点の範囲とする ・該当キーワードの数と重みを勘案して評点する	[創意工夫の詳細評価](加点したキーワード項目について、評価内容を詳細記述)					

1 創意工夫においては「4.技術力」の審査項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。  
 2 「2.施工状況」「3.出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とされるが、企業努力を引き立たせるため、本審査項目でも再評価する。  
 3 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では軽微なものを評価する。  
 4 設計変更の対象としない、工法や施工段取り等で軽微な行為。  
 5 技術力及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加点評価のみとする。